



2007年2月28日

セブン&アイ HLDGS. 独自電子マネー『nanaco』 JCB、Yahoo! JAPAN、ANAとの ポイント連携について

携帯電話版の『nanaco』も今春スタートへ
～ **世界初！非接触 IC カードに前払いと後払いを同時搭載** ～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役会長最高経営責任者 CEO :鈴木 敏文、以下 セブン&アイ HLDGS.)は、今春より非接触 IC(集積回路)チップを搭載した前払い(プリペイド)方式の独自電子マネー『nanaco(ナナコ)』を発行し、セブン-イレブンはじめグループ各店舗でのポイントサービス導入を予定しておりますが、このたび、**複数のグループ外企業とポイント連携で合意**に達しました。

同時に、『nanaco(ナナコ)』をFeliCa対応携帯電話“おサイフケータイ[®]”でもご利用いただけるよう、**携帯電話各社と利用に関する合意**をいたしましたので、お知らせいたします。

また、『nanaco(ナナコ)』に、「モバイル決済推進協議会(Mobile Payment Promotion Association、略称:MOPPA)」が推奨する後払い(ポストペイ)方式の小額決済サービス**「QUICPay(クイックペイ)」のアプリケーションを搭載することを正式決定**いたしました。非接触 IC カードに、**前払い(プリペイド)方式と後払い(ポストペイ)方式の2つの電子マネーを同時搭載するのは世界でも初**となります。なお、「QUICPay」につきましては、今夏以降にセブン-イレブンでご利用いただけるよう現在準備を進めております。他の電子マネーにつきましても、セブン&アイ HLDGS.各店舗で広くご利用いただけるよう引き続き準備を進め、お客様にとって利便性の高い決済インフラの構築を図ってまいります。

記

1. ポイント連携について (連携開始時期等は現時点の予定です)

いずれの企業とも、交換レート・手法等具体的事項については協議中のため、あらためて発表させていただく予定です。

(1) 株式会社ジェーシービー(JCB)との取り組み

- 2007年夏より、JCBの「Oki Doki ポイント」を『nanaco ポイント』に交換 (一方通行)

(2) ヤフー株式会社(Yahoo! JAPAN)との取り組み

- 2007年秋より、「Yahoo!ポイント」と『nanaco ポイント』との双方向の交換

(ご参考) 全日本空輸株式会社(ANA)との取り組み

- 「ANA のマイル」と『nanaco ポイント』との交換時期や具体的な方法等について検討中
- * 2007年2月より、「ANA のマイル」を「アイワイカードポイント」に交換 (一方通行)
- * 2007年4月より、「ANA のマイル」と「アイワイカードポイント」との双方向の交換

ご参考 『nanaco(ナナコ)』のポイントサービス:

- ご利用(お買物)に応じて、『nanaco ポイント』(“セブン&アイ共通ポイント”)を付与
- たまったポイントは、グループ各店舗でのお買物にご利用可能 (2007年春セブン-イレブンから開始)
- 2007年秋より、「アイワイカードポイント」を『nanaco ポイント』に交換予定

2. 携帯電話による『nanaco(ナナコ)』サービスについて

このたび、独自電子マネー『nanaco(ナナコ)』を、FeliCa 対応携帯電話“おサイフケータイ”でもご利用いただけるよう決定いたしました。

(1) 対応携帯キャリア

- 株式会社 NTT ドコモ、KDDI 株式会社およびソフトバンクモバイル株式会社のおサイフケータイに対応予定

(2) 携帯電話版の『nanaco(ナナコ)』の主な機能

- 店頭でのチャージ(入金)、電子マネー残高・ポイント残高・履歴の照会等

(3) サービス開始時期

- NTTドコモおよびKDDIについては、2007年春(『nanaco(ナナコ)』発行と同時期)を予定
- ソフトバンクモバイルについては、開始時期を検討中

*「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

3. 「QUICPay(クイックペイ)」の取扱いについて

このたび、『nanaco(ナナコ)』(カード)に後払い(ポストペイ)方式の小額決済サービス「QUICPay」のアプリケーションを搭載することについて、正式決定いたしました。

- 『nanaco(ナナコ)』(カード)は、独自電子マネー(前払い(プリペイド))としての機能に加え、「QUICPay」(後払い(ポストペイ))のアプリケーションも搭載した多機能カードに
- 非接触 IC カードに、前払い(プリペイド)方式の電子マネーと後払い(ポストペイ)方式の電子マネーを同時搭載するのは世界でも初めて
- 「アイワイカード」を親カードとして利用登録いただくことで「QUICPay」加盟店で『nanaco(ナナコ)』(カード)での「QUICPay」決済がご利用可能に(ご利用登録開始は本年夏頃を予定)
- 他社小額決済方式のグループ内導入第 1 弾として、セブン-イレブン店舗(2007年1月末現在 11,574 店)で今夏以降に「QUICPay」の取扱いを開始予定

『nanaco(ナナコ)』に関する具体的なご利用開始日、サービス展開計画、ポイント付与率、セキュリティ等については、現在協議・準備中であり、あらためて発表させていただく予定ですので、ご了承の程よろしくお願いたします。

以上

『nanaco (ナナコ)』の概要・特徴等【既公表】

1. 概要

非接触型の IC チップを搭載した前払い(プリペイド)方式のセブン&アイ HLDGS.独自の電子マネー『nanaco(ナナコ)』を、2007 年春に発行開始(発行主体:アイワイ・カード・サービス)

ポイントサービス機能を搭載

2007 年春、セブン-イレブン店舗から順次サービス開始

2007 年秋以降、イトーヨーカドー等、グループ各店舗に順次サービス拡大
初年度の発行枚数は 1,000 万枚を予定

2. 主な特徴 <差別化のポイント>

(1) 決済(ご利用)可能店舗 <利用できる場所が多い、わかりやすい、安心>

セブン&アイ HLDGS.各店舗 約 40,000 台の POS レジでご利用可能に

- ・ 2007 年春 セブン-イレブン(約 25,000 台)でサービス開始
- ・ 2007 年秋以降 イトーヨーカドー(約 12,000 台)をはじめ、セブン&アイ HLDGS.各店舗にて順次サービス開始

グループ外の店舗でのご利用も可能に

- ・ 2007 年度中 JCB 加盟店等、10,000 店舗以上で順次利用開始
2008 年度中には、約 50,000 店舗での利用を目指してまいります。
なお、外部利用加盟店の開拓は JCB と提携し、進めてまいります。

(2) チャージ可能店舗 <入金できる場所が多い、わかりやすい、安心>

2007 年春より順次、全国のセブン-イレブン各店舗 POS レジ(約 25,000 台)にて、24 時間 365 日可能に

セブン銀行が導入中の新型 ATM でもチャージできるよう開発中(2007 年秋開始予定)
セブン銀行の新型 ATM では、『nanaco(ナナコ)』のほか他社の電子マネーチャージの取り扱いも検討しております。

(3) ポイントサービス <グループ店舗のみならず外部企業ともポイント連携>

ご利用(お買物)に応じて、『nanaco ポイント』(“セブン&アイ共通ポイント”)を付与
たまったポイントは、グループ各店舗でのお買物にご利用可能

- ・ 2007 年春 セブン-イレブン各店舗で順次サービス開始
- ・ 2007 年秋以降 セブン&アイ HLDGS.各店舗にて順次サービス開始

グループ外企業とのポイント連携を推進

(他社ポイントを『nanaco ポイント』に交換等)

- ・ 2007 年度中 グループ外企業とのポイント連携開始
- ・ 2008 年度以降 グループ外企業との本格的なポイント連携

以上